

# 万博 大阪府・市の負担

「1112 億円」公表3日後

1377  
億円

建設中の大阪・関西万博会場  
大阪市此花区・夢洲

## インフラは含まず

大阪府と大阪市は22日、  
2005年大阪・関西万博をめぐる府・市の現時点での負担費用が総額約1377億円にのぼることを明らかにしました。19日に約1112億円と公表したばかり。わずか3日で約265億円増額しました。インフラ整備費は含まれていません。

ん。

24年当初予算要求や今後必要となる費用を追加しました。府・市内在住の4歳から高校生までの子どもを万博に無料招待するための費用約35億円や環境整備費などが含まれています。今後さらに増える可能性もあります。

政府は万博関連インフラ整備費は約1兆7000億円、うち万博に直接関係するインフラ整備費は約830億円と公表しました

が、府・市の負担額とこれ

らは含まれていません。

たとえば、淀川左岸線2期工

事2の57億円（国負担55%）は万博関連インフラ整

備費とはせず、万博会場と

結ぶシャトルバスルートの

仮設道路整備費約50億円（国負担3分の1）だけを

万博費用としています。ま

た、大阪メトロ中央線の夢

めの「輸送力増強」費用だけを計上しています。

19日に公表した府・市負担費用は会場建設費約780億円と公表しました

（国負担88億円）の総額は万博費用とせず、万博のた

けを計上しています。

